

## 「売られた 17 歳」

神が愛であるなら、なぜ、自分がこんな目に遭うのだらうと思ったことはないでしょうか。神の愛と、過酷な人生という対比のお話が聖書には色々出てきます。

神様はヨセフの生涯を通して、私たちに神様のメッセージを語って下さいます。

### 今日の学びの要点

- ・ 神様の信仰による祝福の約束は、ヤコブの次にヨセフに与えられました。  
神様はヨセフにあらかじめ夢で計画を教え、実行に移されました。今は、聖書のみことばを通して教えられます。彼は困難の中で祈り、砕かれ、神の器に変えられていきます。

## I、父の愛を一身に受けるヨセフ

1、ヨセフは父ヤコブに他の兄弟よりも愛されていました。  
その理由は何でしょうか。

- ・ ヤコブが愛した妻ラケルは不妊の女でしたが、神様が彼女の願いに応えられ、初めて与えられた子がヨセフでした。（創世記 30 : 22~24）
- ・ 彼の母ラケルは、弟が生まれる時、難産で死んでしまいました。（創世記 35 : 16~19）
- ・ ヨセフは父ヤコブの年寄り子でした。（創世記 37:3）

2、17 歳とはいえ、ヨセフは子どものようなところがありました。  
どういうところでしょうか。（創世記 37:1~11）

① 父に兄たちの告げ口をした。（創世記 37:2）

② 2つの夢を見て、高慢なヨセフは黙っていられなかった。

密かに時が来るのを待ち、心にしまって置くことができない。（創世記 37:5~11）

③ 人がどのように思うのか、人の心が分からない。

## Ⅱ、神は夢でヨセフに知らせられる (創世記 37:7~11)

- 1、ヨセフが畑で束ねた自分の束に、兄たちの束がお辞儀をした夢。太陽と月と 11 の星が、自分を拝んでいる夢の 2 つは何を現しているのでしょうか。
- 2、神様はご自分の計画を実行されるとき、信じる者に教えられます。
  - ・祈って欲しい = アブラハムにはソドム・ゴモラの災いを伝えられた。(創世記 18:17)
  - ・確信を持たせる = パウロにもローマでの証し事前に語られ、牢獄や海難事故でも確信できるようにされた。(使徒 19:21)

## Ⅲ、エジプトへ遣わされたヨセフ (創世記 37:12~34)

- 1、神様のヨセフに対するご計画はどのように実行されましたか。
  - ①ヨセフをねたむ兄たちの様子を 1 人で見に行かせられました。  
(ヤコブは危険なシケムに行っている息子たちを心配した) (創世記 37:12~14)
  - ②迷うヨセフを導く人がいた。(創世記 37:15~16)
  - ③ヨセフをエジプトへ送るため、兄たちの心を用いた。(創世記 37:18~28)
    - ・ヨセフ殺害計画の変化 →イシュマエル人の商人に売る
    - ・ヨセフの心を砕き、ご自分に向けさせるため。
- 2、ヨセフはある面、イエス・キリストの雛型とされています。その共通点は何でしょうか。
  - ・父の愛を一身に受けている ・神のご計画を知らされていた ・父に遣わされている
  - ・ヨセフは兄弟たちに銀 20 シケルで売られた、主イエスはユダに銀 30 枚で売られた